

1. ニュートンの法則

(p41,42)

第1法則:慣性の法則

「物体に外部から作用する力の和がゼロのとき、

物体の速度は変わらない」

第2法則:運動の法則

「物体に外部から作用する力の和がゼロでないとき、

物体は力の方向に加速度を生じる(運動方程式)」

第3法則:作用反作用の法則

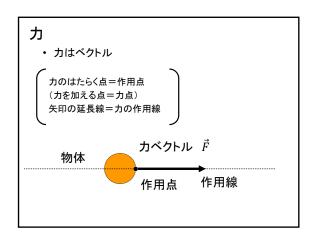
「物体Aから物体Bに力が及ぼされると、BからAにも

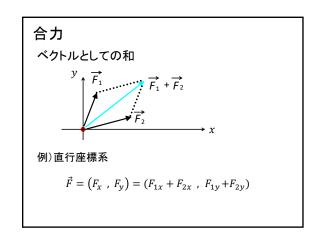
同じ大きさで逆向きの力が及ばされる」

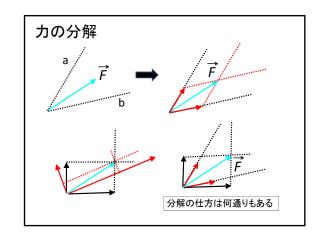
2. 万有引力の法則

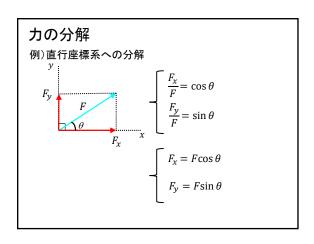
(p58)

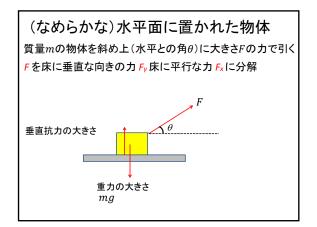
あらゆる物体の間には引力がはたらき、その大きさは 各々の質量積に比例し、距離の2乗に半比例する

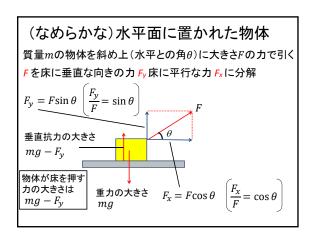












・ 斜面に置かれた質量mの物体にはたらく力 重力と斜面からの垂直抗力 ・ 重力=斜面に沿った力成分+斜面に垂直な力成分に分解 ・ 垂直抗力の大きさ=斜面に垂直な成分 物体の加速度aは、F=maより $a=\frac{mg\sin\theta}{m}=g\sin\theta$ $mg\cos\theta$

(なめらかな)斜面に置かれた物体

